

■つなぐ KU-MA テーマ：企業と子どもと地域をつなぐ

12月17日(水)広島県三原市ゆめきやりあセンターにて、三原市立三原小学校5年生69人を対象に理科授業を開催しました。これは、当社のCSR活動として平成20年度より毎年開催しているもので、今回で7回目の開催となります。

授業では KU-MA 講師のご指導により、車輪を回転させるモーターや空気圧によるブレーキ装置の仕組みについて説明いただき、実際にコイルや磁石を組み立ててモーターを動かしたり、ペットボトルに水を入れ空気を圧縮して飛ばす実験を行いました。生徒たちからは、どちらの実験においても歓声があがり、とても楽しい体験となったようです。

また、宇宙航空研究開発機構(JAXA)と当社が打ち上げた小惑星探査機「はやぶさ2」についても KU-MA 講師より映像で紹介いただきました。

子どもたちに、ものづくりの楽しさを伝え、理科への興味・関心を深めてもらえるよう、今後も活動を継続していきたいと思います。(MHI 三原製作所 総務勤務課 総務チーム)



▲ MHI 三原製作所 理科授業 開催模様

■新刊案内

惑星探査入門

はやぶさ2にいたる道そしてその先へ
寺園淳也 著



いろいろ発行されている「はやぶさ2」本と異なり、この本は「はやぶさ2」に触れてはいるものの、惑星探査全体を解説したものですので、一過性のブームに乗らず、長持ちしますし、長い間読める本だと思えます。もっとも、惑星探査は話の流れが早く、第1章の第1行目が早速事実と異なったりしまったりしていますが…(著者談)

■KU-MA なる人々

KU-MA 事務局ボランティア

会員 赤松 秀樹さん

KU-MA 設立時から高校の先輩(的川名誉会長)のお誘いで会員になってきましたが、偶々参加した総会をきっかけに、1年ほど前から週一のボランティアをしています。

「宇宙の学校」の教材の部品作り、袋詰め、使用後の教材の点検や片付けと、単純作業ではありますが膨大な量の仕事があり、事務局の大変さを少しでも分担できればと思っています。

元々文科系の人間で、宇宙のことや教材で紹介されている物理・化学・生物等の知識には50年近くご無沙汰で、新鮮な驚きを感じる事が度々あります。先日は「ひまわり8号」の打ち上げの中継を、かつてロケットの打ち上げに直接関わった人たちの説明を聞きながら見る事ができ興奮しました。指を動かし新しい知識で刺激を受けるのはボケ防止にもなると思いつけているところです。



■KU-AM 事務局のある日



場所は、話題の某ブランド豚のお肉屋さんのレストラン。スベアリブや岩塩焼きなどをガッツリ食し、お肉をほおばりながら来年の抱負を語りあう瞬間もあったのかなかったか・・・

◇事務局では教材準備や事務作業などのお手伝いをしてくださるボランティアを募集しています。みなさまの参加をお待ちしております。お問合せは下記事務局「ボランティア」係まで

■会員募集中！！

◇正会員：KU-MA のミッションに賛同し、活動に参加する個人/法人・団体
年会費 個人：10,000円、法人・団体：50,000円

◇賛助会員：KU-MA のミッションに賛同し、賛助する個人と法人・団体
年会費 個人：1口 1,000円、
法人・団体：1口 50,000円(それぞれ1口以上)

※個人賛助会員への会員証、メールマガジンの送付は5口以上からです。

■事務局よりお知らせ

ホームページや会報への掲載情報をお待ちしております。今号より掲載の「KU-MAとわたしたちの」への投稿も引き続き募集しています。KU-MA へのメッセージや情報、ご感想、ご意見、ご要望など、どしどしお寄せ下さい。

.....

いつもご協力ありがとうございます。
みなさまからの会費や寄付金は「宇宙の学校」の教材作成や活動をサポートする運営費の一部となって、活動が支えられています。

■会費や寄付金のお振込先

【会費や寄付金のお振込先は下記の口座へ】
横浜銀行 刈野辺支店 普通預金 1768456
特定非営利活動法人子ども・宇宙・未来の会
会長 平林久

KU-MA 活動へさらなるご支援をお願いいたします

認定NPO法人 子ども・宇宙・未来の会 「宇宙の学校」事務局
〒252-5210神奈川県相模原市中央区由野台3-1-1 JAXA内
電話・FAX：042-750-2690
E-mail：KU-MAs@ku-ma.or.jp
ホームページ：http://www.ku-ma.or.jp
「宇宙の学校」は、JAXA宇宙教育センターと当会の協働事業です

今あなたができる未来のこと
子どもたちの未来を拓くキーパーソンはあなたです